

# 世論の力で政治を動かした **実現 18歳までの10万円現金支給**

## 二転三転の岸田総理

「高校生までの子どもがいる世帯に5万円の現金と、年明けにクーポンで5万円分支給」として閣議決定で強行した岸田内閣。ところが全国からクーポンでは事務費や手間がかかりすぎる現金で10万円一括支給をの世論が広がりました。国会論議を並行して地方自治体の事務手続きが行われていました。「現金なら自治体財政で」「クーポンやめるなら条件を付ける」岸田総理の国会答弁は二転三転しました。

碧南市は、12月6日に議会運営委員会で1人5万円約6億円を補正予算を提案。7日の本会議4日目に上程、委員会付託、採択しました。日本共産党は、クーポンでなく現金給付を、所得制限から外れる730人の救済を求めました。

## 17日、市議会で10万円議決

その後、執行部はニュースにくぎ付け国会で「10万円現金給付を無条件で認める」との総理答弁で、10万円を12月24日に銀行振り込みで支給することを決定しました。15日の議会運営委員会で1人5万円を追加する補正予算を提案。17日の本会議で議決します。

日本共産党が指摘したように、合算現金給付で、銀行振り込み手数料約145万円（1件100円）が節約できました。

## 対象外730人にも支給を

この制度には所得制限が設けられており、碧南市では730人が対象外で支給されません。日本共産党は子どもに差別はさせられないと、救済を求めています。

12月14日、山際大志郎経済再生担当相は記者会見で、地方自治体が960万円の所得制限をなくすことを容認。独自財源での対応を止めないと言いました。全国でも独自実施

が行われています。碧南市も、国の財源まちではなく独自給付を求めます。

## 非課税者への10万円給付を急げ

さらに国会では「困っている人を救済する」との岸田内閣の公約実施を日本共産党などが追及。総理は「非課税者へ10万円の支給」を答弁しています。しかし現在、碧南市は対応していません。一刻も早く実施できるように日本共産党は17日の本会議や、福祉健康分科会でも求めます。

## 3回目ワクチン。子どもの集団接種を

17日に議決の第9号補正予算には、18歳以上6万694人の3回目のワクチン接種費用約3億3千万円が計上されました。一般の方は2月から接種が始まります。

また5歳から11歳まで4,668人の接種も含まれます。12月15日付中日新聞には、県の推進本部会議では「基礎疾患のある子以外は集団接種も必要」との声もありました。すべて主治医のもとでやるのか碧南市も検討が必要です。

## 無料PCR検査II甲府市が実施

第6波の蔓延防止のため、山梨県甲府市では全市民が無料で受けられるPCR検査の実施を盛り込んだ補正予算を12月13日に可決しました。1億1513万円で、全市民と市内に通勤通学の方も。20日から3月25日までに原則5回無料で検査が受けられます。碧南市でも実施が必要です。

## タクシーに燃料代も

またコロナの影響を受けた路線バス、タクシー、運転代行などの交通事業者に、来年3月までの4カ月分の燃料代も支給されます。碧南市は、高齢者タクシー券で需要を伸ばすことさえ行いません。

私たち参院選でがんばります



愛知選挙区  
**すやま初美**



比例代表  
**たけだ良介**



参院選勝利 祝 創立100周年

2020年 **新春のつどい**

1月15日(日)午後2時～

碧南市役所 レストラン2階

会費 500円 (軽食 テイクアウト)

政治を変える  
くらしを守る  
未来に希望を  
地球と人権を守る  
日本共産党のすべてがわかる

主催：日本共産党 碧南市委員会・後援会 連絡先42.8940山口

# どうする碧南市 全小中校で35人以下学級 京都・八幡(人口約7万人)で来年度実現

## 市民と共産党の要求が一部実る

京都府八幡(やわた)市の市議会本会議で10日、来年度、すべての小・中学校で36人以上のクラスを解消できる見通しを市教育委員会が表明しました。日本共産党の山本邦夫市議の質問に答えたものです。

## 8小学校、4中学校の八幡市

八幡市では現在、市内8小学校中1校、4中学校中1校それぞれ1学年で、36人以上の学級となっています。

山本市議は、来年度、すべての学校で35人以下の学級を実現すること、さらに2～3年かけて30人以下の学級にするよう求めました。

これに対し市教委は「京都式少人数教育に取り組み、結果として来年度、36人以上の学級を解消できる」との見通しを示しました。一方、30人学級の実施については「市独自では難しい」としました。

## 国の35人学級は遅すぎる

党市議団は、国が進める35人学級化のテンポでは遅すぎるとして、市独自に少人数学級を進めるよう、市民とともに運動に取り組んできました。今回の答弁を「一歩前進」と評価しています。

## 碧南市では小5・6と中2・3が必要

碧南市では、2022年度、国制度小学1～3年生、県制度で小学4年生と中学1年生の35人学級が実施される見込みです。

残る小学5・6年と中学2・3年が35人以上となります。1クラス35人を超える学年は、小学校で3学年(棚小5年6年、西小5年) 中学で6学年(新中2年、南中2年、東中2年、中中3年、西中2年3年)と予想されます。

全市で9クラス増をすれば、全校で35人以下となります。特に体も大きく、進路指導や思春期、いじめ問題なども抱え子どもに寄り添う教育が必要です。

### 京の子ども・少人数教育推進

基本的に小学校3年生から中学校3年生まで、少人数授業、ティームティーチング、少人数学級を、市町村教育委員会が学校や子どもの状況に応じて選択して実施します。

### 住民懇談会のご案内

## 気候危機をいっしょに打開しましょう

2021年12月26日(日)

午後2時～5時

会場: 武豊町地域交流センター

武豊町字忠白田11番地1

参加費 無料です(会場募金歓迎)

- ごいっしょに気候危機打開を考えてくださる方はどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。
- 会場は50人程度です。コロナ対策からマスクの着用をお願いします。

主催: 日本共産党と「気候危機を打開する」住民の会(仮称)  
連絡先・お問い合わせ: 半田市亀崎北浦町1-5-3  
日本共産党後援会事務所内 電話0569.29.2011



日本一の二酸化炭素排出源  
JERA碧南石炭火力発電所

## 赤旗しんぶんではこのような全国状況がよくわかります。

ぜひあなたも、赤旗日刊紙をお読みください。

月額 3497円です。

購読申し込みは 山口はるみ、岡本守正、磯貝明彦へ

### 日本共産党碧南市委員会



市議会議員  
山口はるみ  
☎42-8940  
三度山町2-70-4



市議会議員  
岡本守正  
☎41-5357  
笹山町6-29



市民運動部長  
磯貝明彦  
☎48-2718  
若松町3-253

### 戦争法廃止

## 改憲許すな19行動

12月19日(日曜日)

午前11時～12時

ヤマナカ前にて



日本共産党碧南市委員会議員団のホームページを新しくしました。ごらんください。

### 新しい日本をつくる五つの提案

- 新自由主義から転換し格差を正し暮らし家計応援第一の政治
- 憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復する
- 権主義への従属・屈服外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換
- 地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくる
- ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切に個人の尊厳を尊重する政治